

以下の記載は、表題の診療ガイドラインから漢方製剤に関する記述を抽出したものです。診療において漢方製剤を使用される場合には、必ず、ガイドライン全体をお読みになり、その位置づけを正しく理解された上で行ってください。

ガイドラインのバージョンは最新のもののみを掲載しています。改定がなされていないガイドラインは、そのまま掲載しています。このガイドラインとその中の漢方の記載を、診療の参考にすべきかどうかの判断は、使用者の責任で行ってください。

膵癌診療ガイドライン 2019 年版

日本膵臓学会 膵癌診療ガイドライン改訂委員会（委員長：奥坂拓志 国立がん研究センター中央病院肝胆膵内科）

金原出版 発行年月日 2019 年 7 月 20 日

Strength of Evidence

- (1) メタ: システマティックレビュー/ランダム化比較試験のメタアナリシス
- (2) ランダム: ランダム化比較試験
- (3) 非ランダム: 非ランダム化比較試験
- (4) コホート: 分析疫学的研究 (コホート研究)
- (5) ケースコントロール: 分析疫学的研究 (症例対照研究)
- (6) 横断: 分析疫学的研究 (横断研究)
- (7) ケースシリーズ: 記述研究 (症例報告やケースシリーズ)
- (8) ガイドライン: 診療ガイドライン
- (9) 記載なし: 患者データに基づかない、専門委員会や専門家個人の意見は、参考にしたが、エビデンスとしては用いないこととした

■1 牛車腎気丸

疾患:

末梢神経障害

CPG 中の Strength of Evidence:

- (3) 非ランダム: 非ランダム化比較試験

引用など:

二瓶哲, 佐藤淳也, 柏葉匡寛, ほか. Oxaliplatin および Paclitaxel による末梢神経障害に対する Pregabalin の有効性と安全性の検討. *癌と化学療法* 2013; 40: 1189-93.

有効性に関する記載ないしその要約:

『CQ: SSp5 FOLFIRINOX 療法、ゲムシタビン塩酸塩＋ナブパクリタキセル併用療法の末梢神経障害に対して、プレガバリン、デュロキセチンは推奨されるか？』に対して、下記の記載がある。

『解説: プレガバリンに関しては 1 編の後ろ向き観察研究 (国内) および 1 編のパイロット研究 (海外) を用いて評価した。この観察研究では CIPN の改善目的で既にプレガバリンの他にビタミン B12、牛車腎気丸、クロナゼパムなどが投与された患者 100 例を対象に検討されている。』